

山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第47回本部員会議 議事要旨

日 時 令和4年2月7日(月) 午後4時15分～午後4時50分

場 所 県庁5階 502会議室

出席者 知事(本部長)、副知事(副本部長)、各部局長等(各本部員等)、特命補佐

1 開 会 (午後4時15分)

2 知事挨拶

全国では1日の新規感染者数が10万人を超える日があるなど、オミクロン株が未だに猛威を振るっております。本県では、2月3日に過去最多となる350人の新規感染者が確認されました。重点措置区域を中心に学校や保育所などでのクラスターが複数発生するなど、感染拡大が続いております。感染経路不明者の割合も増加してきており、その影響が周辺の自治体でも見られるところです。

感染者の増加に伴い、県全体の病床使用率は、40%を超える高い水準で推移しております。重症者はいないものの、入院患者の半分以上が高齢者となっており、中等症の患者も増えてきております。自宅・宿泊療養者は、合わせて2,000人にのぼり、本県の保健医療提供体制の崩壊や、社会経済活動の停滞が危惧される場所でもあります。

本日は、重点措置適用後の各地域の感染状況を確認するとともに、感染拡大が続き、さらなる拡大が危惧される地域の重点措置区域への追加について、協議・決定したいと考えておりますので、皆さんよろしくお願いたします。

3 協議

(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について(資料P1～P8)

- 防災くらし安心部長及び健康福祉部長から、国内及び県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況について報告した。
- 質問、意見なし。

(2) 重点措置区域等における感染状況について(資料P9～P13)

- 防災くらし安心部長から、重点措置区域等における感染状況について説明した。
- 健康福祉部長から、各地域の感染状況に関する各保健所長の意見を報告した。
- 質問、意見なし。

(3) 重点措置区域の追加について(資料P14～P21)

- 防災くらし安心部長から、重点措置区域の追加について説明があった。
- 質問、意見無し。

- 知事から以下のとおり発言があった。

それでは、この案のとおり、2月9日から天童市を重点措置区域に追加し、不要不急の外出や県外との往来の自粛、学校での部活動や校外学習の自粛、飲食店の営業時間の短縮要請等を行うことといたしますので、市や関係団体等と連携し、しっかりと周知を図ってください。

(4) その他

- 教育長から、政府の分科会の提言に係る学校の対応について説明があった。
- 観光文化スポーツ部長から、宿泊施設への支援について説明があった。(資料 P23)
- 健康福祉部長から、3回目のワクチン接種の状況について説明があった。

【知事指示事項】

本日は、まん延防止等重点措置適用後の本県の感染状況を確認しました。また、感染拡大が続き、今後、感染の急拡大が危惧される天童市を重点措置区域に追加することを決定しました。これ以上の感染拡大を何としても阻止するため、私から、4点指示をいたします。

1点目です。新たに重点措置区域に追加する天童市においては、市や関係団体と連携し、住民や事業者の皆様へ要請の内容をしっかりと周知を図ってください。

2点目です。学校や保育施設などにおけるクラスターが多発しています。これ以上の子どもたちへの感染拡大を防ぐため、学校の休業や再開に機動的に対応できるよう「新型コロナ対策学校等支援タスクフォース」を活用しながら、地区医師会や市町村の教育委員会と連携し、しっかりと感染拡大防止策に取り組んでください。

また、高齢者の感染や高齢者施設でのクラスターも増えてきています。高齢者がいるご家庭や高齢者施設の職員など、高齢の方に接する機会のある方に対して、市町村や関係団体と連携し、あらためて感染防止対策の徹底を呼び掛けてください。

3点目です。子どもの感染とその保護者への家庭内感染の広がりにより、自宅療養者が急増していますので、地域の医師会や薬剤師会などと連携し、自宅療養者への支援を引き続きしっかりと行ってください。

最後に4点目です。3回目のワクチン接種は感染防止対策の重要な要となります。ファイザー製か武田・モデルナ製にかかわらず、希望する県民の方ができるだけ早く接種を受けられるよう、市町村や関係団体としっかりと連携を図り、接種を進めてください。雪国特有の事情があるかもしれませんが、できるだけ早く進むようお願いいたします。

これ以上の感染拡大を何としても食い止めなければなりません。県民・事業者の皆様・市町村と一丸となって、この難局を乗り越えてまいりましょう。

4 閉 会 (午後4時50分)